

令和5年度事業報告

**～地域経済の活性化と魅力ある雇用の創出・維持、
地域課題の解決を目指して～**

つやま産業支援センター

1. 企業の経営力強化

[20,983,436 円]

1-1. 高付加価値製品開発・ブランド化・販路開拓 [18,762,436 円]

① 革新製品・高付加価値製品開発及びブランド化支援事業

○新製品・新技術開発サポート補助金 2 件

将来地域企業の柱となる事業になり得る新規性の高い事業の技術開発、大型の市場を狙える商品等を重点的に選択して支援した。

○ICT 技術開発サポート補助金 1 件

地域事業者が自社の技術を用いて行う、新規性の高いソフトウェア又はクラウドサービスの製品化の開発を重点的に選択して支援した。

○産学官連携による研究サポート 2 件

市内の大学・高等専門学校が、新商品の開発や新技術の導入のために中小企業者等と実施する産学官共同研究を支援した。

○ブランド化支援

慶応大学との共同研究事業

MADE IN TSUYAMA 企業を対象に清水たくみ研究室による実地でのフィールド調査を実施した上で、実証実験の提案及び先進事例の研究を行った。

日程	内容
5 月 30 日	清水たくみ研究室メンバーへの MADE IN TSUYAMA プロジェクトの説明
7 月 26 日	市内企業に対するフィールドワーク
9 月 24 日	地元高校生を交えたワークショップ
3 月 15 日	研究発表会

○フランウッドPR支援

特別対談企画 国産材の希望の兆し～林業と国産材の高付加価値化を紡ぐ～

地域産材であるスギ・ヒノキの高付加価値化を実現するハードウッド化について、津山市内で事業に取り組まれている(株)フランウッドと富士岡山運搬機(株)によるシンポジウムを開催。

日程	内容	参加
2 月 9 日	先進的に国産材の高付加価値化に取り組まれている事業者等による講演、パネルディスカッション 【登壇者】 宮城十條林産(株) 梶原氏、日立建機日本(株) 野口氏、バイオマスパワーテクノロジーズ(株) 北角氏、京都府立大学 宮藤氏、(株)フランウッド 小原氏	100 名



○付加価値化・事業転換サポート補助金 10 件

下請け等からの事業転換を目指した自社製品の試作品開発について費用の一部を補助する仕組みで、地域企業が持つ技術力を生かしながら、異業種連携などによる付加価値商品の開発を支援した。

○知的財産権取得サポート補助金 5 件

特許の申請や事前調査等に必要の費用の一部を補助した。
また試作品開発などで革新性が確認された製品について特許申請等の支援をした。

○岡山県知財総合支援窓口 津山サテライト窓口（毎月 1 回開催）

岡山県産業振興財団との連携により津山市役所東庁舎内に知財の定期専門家相談を開設。

開設日時	原則毎月第 4 水曜日 10:00~15:00
開催日	4/26 5/24 6/28 7/26 8/23 10/10 10/25 11/22 12/13 1/24 2/14 3/6
相談員	岡山県知財総合支援窓口 窓口支援担当者 青木、麻野、石本、大橋、野瀬、藤原
相談件数	延べ 30 件

② 販路開拓・パートナーシップ構築支援事業

○販路開拓サポート補助金（展示会出展補助） 15 件

自社製品の発信、販路開拓を行うために、県外で開催される展示会への出展を支援した。

○販路開拓サポート補助金（マーケティング等） 5 件

自社製品・サービスの販売について、市内企業による地域外におけるテストマーケティングやマーケティングリサーチ、クラウドファンディング活用等を支援した。

○販路開拓サポート補助金（外国語 HP 等作成） 1 件

新たな外国語ホームページの制作について、製作費の一部を支援した。

○販路開拓サポート補助金（日本語 HP 作成） 2 件

新たなホームページの制作について、製作費の一部を支援した。

○販路開拓サポート補助金（新製品プロモーション） 1 件

つやま産業支援センター開発型補助金を活用して開発した製品等を販売するためのプロモーションを支援した。

- 販路開拓サポート補助金（ECサイト等作成） 3 件
 新たな EC サイトの制作について、製作費の一部を支援した。

■首都圏等展示会出展事業

○首都圏等展示会出展

1. 「MADE IN TSUYAMA」商品の首都圏等販路拡大

MADE IN TSUYAMAのアパレルファクトリーブランドと家具ブランド「TSUYAMA FURNITURE」について、東京都内各所での販売イベント開催や展示会等出展を支援し、ブランド等の周知を行った。

展示販売イベントの開催

No.	内容	場所
①	岡山デニム展 開催日 令和5年5月3日～5月9日	阪急うめだ本店
②	OKAYAMA Factory Brand Fair 開催日 令和5年8月30日～9月5日	大丸札幌店
③	MADE IN TSUYAMA, JAPAN 開催日 令和5年9月30日～10月10日	東京ソラマチ



展示会の開催・出展「TSUYAMA FURNITURE」

No.	内容	場所
①	グッドデザイン賞 2023 受賞記念展示 開催日 令和5年10月30日～10月31日	津山市役所 1F 市民ロビー



■美作材による住空間販路開拓 「TSUYAMA FURNITURE」

TSUYAMA FURNITURE の認知度向上や販売促進、ブランド及び企業イメージ向上などのため 2023 年度グッドデザイン賞に応募し、受賞することができた。

また、令和4年度に作成したブランドストーリーをホームページに反映し、森林循環に根差したブランディングに向けた取り組みを行った。

グッドデザイン賞受賞



ブランドストーリーのHPへの反映



2. 津山ステンレス・メタルクラスターの販路拡大

津山ステンレス・メタルクラスター会員企業の販路開拓を目的として、会員企業各社のセールスポイントや保有する加工技術や機械設備等をまとめたガイドブックを製作し、関係機関へ配布するとともに、内外へのPRに活用した。

名称	仕様	部数
「津山ステンレス・メタルクラスター 2023-24 ガイドブック」	A4 サイズ冊子 フルカラー 21 ページ（一部折込ページあり）	2,000 部



■異業種連携推進事業

○異業種連携プラットフォーム

地域中小企業が業界を超えて連携し、技術等を組み合わせて革新的な製品等を生み出す基盤である「異業種連携プラットフォーム」を開催し、初の試みとして津山商工会議所と連携し会員企業同士の交流会を開催。併せて(株)リクルートによる副業人材活用についての講演やクリエイター集団「津山クリエイティブ人材ネットワーク」(通称 C' snet)とのマッチングを実施した。

開催日	内 容	参加
2 月 15 日	講演「はじめての副業人材活用」 講師 株式会社リクルート 地方創生プロデューサー 金光 雅志 氏 津山クリエイティブ人材ネットワーク会員紹介（13 社） 企業交流会 関係機関 8 団体 23 名、企業 37 社 40 名、C' snet 会員 11 社 12 名	63 名



1-2. 生産性の向上

[2, 221, 000 円]

① 自動化・省力化促進事業

○生産性向上 I C T 導入サポート補助金

4 件

システム構築による I C T ソリューションを新たに導入する企業に対し補助を行った。

○設備導入サポート補助金

2 件

岡山県産業振興財団の設備貸与制度を利用し、設備導入する企業に対し保証料の補助を行った。

2. 創業・新事業の創出

[7, 579, 311 円]

2-1. 創業促進

[5, 900, 000 円]

① 創業者育成、創業ネットワーク形成事業

○創業相談窓口の開設

津山商工会議所にて専門家定例相談窓口を開設した。

(相談者：50 名)

○創業支援・コミュニティ形成業務

事業アイデア創出コミュニティ「Homing」の開催

レプタイル(株)主催にて創業スクールから内容を変更し、創業希望者のコミュニティ形成を目的とした岡山県北の事業アイデア創出コミュニティとして実施した。

開催日	内容	講師	参加者
6 月 23 日 18:30～ 20:30	Day1 特別講義	株式会社ソトコト・プラネット 代表取締役 指出 一正 氏 雑誌『ソトコト』編集長	25 名

8月5日 18:30～ 20:30	Day2 特別講義	株式会社 TABIPPO 代表取締役 清水 直哉 氏 合同会社 Guild 代表 岡村 龍弥 氏	18 名
9月22日 18:30～ 20:30	Day3 特別講義	一般社団法人エリア・イノベーション・アライア ンス 代表理事 木下 斉 氏	42 名
11月11日 18:30～ 20:30	Day4 特別講義	Setouchi Startups 共同代表 株式会社 COMPUS 代表取締役 藤田 圭一郎 氏 Setouchi Startups 共同代表 Ciroci inc. CEO 山田 邦明 氏	14 名
1月12日 18:30～ 20:30	Day5 特別講義	ウェブメディア『ジモコロ』編集長 友光 だんご 氏 田んぼで金魚 代表 山田 真嗣 氏	20 名
2月17日 18:30～ 20:30	Day6 特別講義	雑誌『TURNS』プロデューサー 株式会社第一プログレス 代表取締役 堀口 正裕 氏	23 名

○まちなか交流・創業コーディネート業務

Ziba Platform において街と産業の活性化につながる人の交流・企画・発信の拠点を設け、津山市内外のソフト系人材、高校・大学等、企業、商業事業者、行政担当者など幅広い人的ネットワークの形成を促進した。



○高校生向けアントレプレナーシップ講座

津山市内高校生を対象に起業家精神（アントレプレナーシップ）を育成する連続セミナーを開催した。岡山大学起業部と連携し、岡大起業部が企画から講師まで担当し実施した。

開催日	テーマ	内容	参加者
7月15日 15:30～17:30	自分は何者なのか をみつけよう	各自で自分史年表を作成し、自分が興味を持 った事柄やエポックメイキングな出来事をグ ラフにして発表	9 名
10月18日 15:30～17:30	「IKIGAI チャー ト」にチャレンジ	自分が将来やりたいことをテーマに「IKIGAI チャート」を作成	6 名
12月16日 15:30～17:30	AI を使って社会課 題を解決しよう	ChatGPT の生まれた歴史背景と使い方のノウ ハウを学び発表	11 名
1月20日	自己紹介を作っ	デザイン&プレゼンツールとしての Canva の	7 名

15:30～17:30	プレゼンテーション	使い方を学びプレゼンテーション発表	
-------------	-----------	-------------------	--



② 技術系創業促進支援事業

○津山市 I o T ラボ運営事業

教育研究及び地域産業の発展を図るため、ICT 人材の育成や地元企業との新技術の開発及び活用に向けた共同研究などを支援する拠点として、津山工業高等専門学校図書館・総合情報センター 1 階に 2022 年 2 月に設置した 5G 基地局を備える『津山市 IoT ラボ』において、「地域課題」をテーマにしたセミナーやアイデアコンテスト、IoT プラットフォーム ifLink（イフリック）を活用した ifLink オオギリを開催するとともに、津山高専技術交流プラザと共同で「メタバース」をテーマにした専門家による授業を実施した。

開催日	内容	参加	会場
8 月 8 日	①第 1 回津山市 IoT ラボイベント 地域課題解決ミニ・セミナー 【講演】「デジタル活用による地域課題の解決に向けた取り組み」 【講師】久松 知香 氏 （株式会社ドコモビジネスソリューションズ 中国支社ソリューション営業部門 第 7 グループ第 3 チーム チームリーダー） アイデア・コンテストの説明 （開催概要・テーマとなる地域課題の説明） 5 G ソリューション体験会 ・メタバース ・点群データ ・XR	50 名	津山市 IoT ラボ （津山高専 図書館・ 総合情報 センター）
9 月 26 日	②第 2 回津山市 IoT ラボイベント 地域課題解決アイデア・コンテスト （津山高専の学生によるデジタル技術を活用した 地域課題を解決するアイデア発表） 【発表者】6 名 【最優秀賞】小津野 智葉（こづの ともは）さん （情報システム系 4 年）	30 名	津山市 IoT ラボ （津山高専 図書館・ 総合情報 センター）
10 月 7 日	③ヒラメキ×課題解決 ifLink オオギリ ifLink のオリジナルの IoT アイデア発想ツール 「ifLink オオギリ」を活用して地域課題を解決する 実践的なワークショップ 【参加者】津山高専の学生 16 名 （うちファシリテーター 1 名） 津山高専技術交流プラザ会員企業 3 社 4 名 （うちファシリテーター 1 名）	20 名	津山高専 実習工場 共同利用 スペース

令和6年 1月17日	④「メタバース」をテーマにした専門家による講演 (オンライン形式) ※津山高専技術交流プラザとの共同事業 【演題】「メタバースとは?～津山工業高等専門学校 1年生のみなさんへ～」 【講師】金子 裕吾 (かねこ ゆうご) 氏 《NTT コミュニケーションズ株式会社 ビジネスソリューション本部 スマート ワールドビジネス部 スマートエデュケー ション(SMED)推進室》 【対象】津山高専 総合理工学科 1年生	170名	津山高専 図書館・ 総合情報 センター
---------------	---	------	------------------------------



2-2. 新事業展開支援

[1,679,311円]

① 津山版 Society5.0 実現支援事業

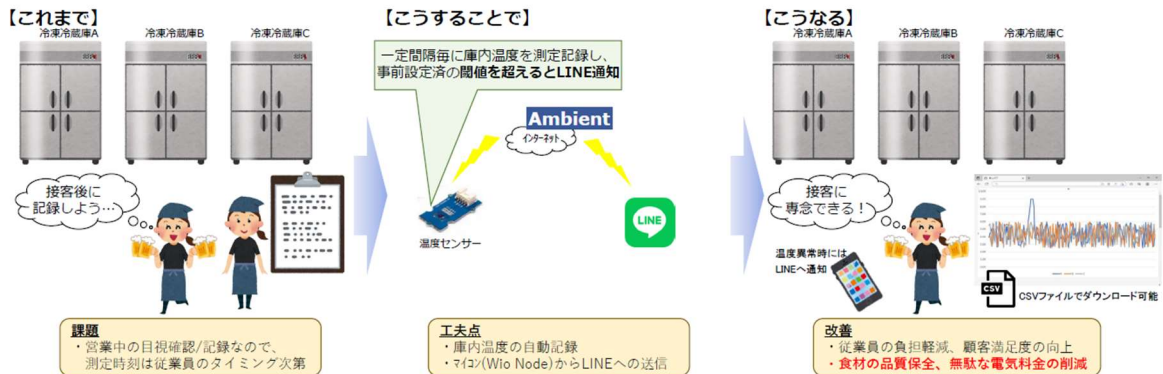
○津山版 Society5.0 実現支援

飲食業界のDXを推進するため、低コストで導入できるセンサーとIoT技術を活用した冷凍冷蔵庫内の温度を監視し、閾値を超えた場合はお知らせメッセージを送信するシステムを、市内飲食店経営企業とつやま ICT コネクト企業と連携し試作、生産性向上の実証実験を開始した。

2. 冷蔵庫に後付け可能な温度センサーで 飲食業界の未来を変える

Wants 庫内温度を定期的に見視チェック・記録し、食材を適切に保存できているか確認している。
既設冷蔵庫で①温度の自動記録、②管理温度を逸脱した場合はスマホに通知させたい。

Overview IoTデータ可視化サービスAmbient、及びLINEサービスを活用した自動記録とスマホ通知



Voice 株式会社K I E N 前原 店長兼マネージャー **Collabo.** 株式会社R E L A T I O N

3

〇つやま ICTコネクト（14社）

津山市のICT企業がネットワークを形成し、ICT企業への就業を目指した情報発信や人材育成を行うとともに、先端的なICT技術の導入や活用、地域企業等へのICT導入を促進した。

〇つやま ICTコネクトイノベーションズ運営業務

1. セミナー「つやま ICTコネクトイノベーションズ」の開催

先進事例やICT化ニーズの共有による、津山発のソリューション開発を目指してセミナーを開催した。

開催日	内容	参加	会場
5月26日	地域企業のデジタル化を推進! ◆デジタル化に挑戦する地域企業への支援 津山信用金庫 つやま産業支援センター ◆講演 企業経営にITを取り込むためのポイント! 有限会社ピー・ビー・ティ 取締役 ITコーディネータ 土方 千代子氏	38名	津山商工会議所大ホール



開催日	内容	参加	会場
2月27日	DXの波に乗り遅れないためには?	40名	津山市役所

	◆DXに挑戦中の津山エリア企業 事例紹介 株式会社 K I E N 株式会社 久米精工 ◆講演 DX化推進のポイント 一般社団法人 A I ・ I o T 普及推進協会 認定 A I ・ I o T マスターコンサルタント 玉置 順一 氏 ◆つやま I C T コネクト企業 デジタル化ツールのご紹介 株式会社ワードシステム 株式会社ソフィア デジタル総合印刷株式会社		東庁舎 1 階 E101 会議室
--	---	--	---------------------



○つやま I C T コネクト意見交換会

開催日	内容	参加	会場
4 月 25 日	つやま I C T コネクト企業交流会 R5 年度事業について	9 社 13 名	津山市役所 東庁舎 E101 会議室

開催日	内容	参加	会場
11 月 28 日	つやま I C T コネクト企業意見交換会 R5.6 年度事業について 地域企業の DX 状況について	9 社 18 名	津山市役所 東庁舎 1 階 E101 会議室

○津山信用金庫連携DX推進アンケート

津山信用金庫と連携し、地域内企業約 660 社へDX推進状況についてのアンケートを実施。
回答企業の中からDX推進検討中の企業約 40 社へヒアリングを行い支援した。

③ サテライトオフィス設置・創業等環境整備事業

○サテライトオフィス設置・創業等サポート補助金 申請なし

3. 産業人財の育成

[20,067,868 円]

3-1. 産業人材の育成

[1,467,750 円]

① 中核人材育成・採用サポート事業

○デジタル人材育成支援サポート補助 4 件

企業の IT 人材育成を目的に社員等のデジタルリテラシー向上を支援し、デジタル化の促進を図るために行う研修等を支援した。

○つやま産業支援センター金融機関・支援機関合同による連携支援講習会

開催日・場所	11 月 7 日 津山鶴山ホテル	参加者	29 名
内 容	「デザイン経営から紐解く これからの伴走支援モデル」 講師 合同会社イキナセカイ 安川 幸男 氏		

② 技術人材育成事業

○工業高校連携事業

将来の地域産業人材の確保・育成を目指し、津山ステンレスネット、津山ステンレス・メタルクラスター会員企業と津山工業高校の機械科や工業化学科との連携を支援した。

① 交流会・意見交換会

開催日	内容	参加	会場
5 月 26 日	津山ステンレスネット会員企業と機械科 3 年生による交流会 ・生徒から企業への質問 ・ブレインストーミングによる意見交換	企業:9 社 11 名 生徒:40 名	津山工業高校
8 月 26 日	津山ステンレスネット会員企業と津山工業高校教師との意見交換会 ・グループディスカッション ・意見交換	企業:9 社 9 名 先生:5 名	津山市役所
1 月 23 日	津山ステンレス・メタルクラスター会員企業と工業化学科 2 年生との交流会 ・グループディスカッション ・ミニ講義 ・質問回答	企業:7 社 11 名 生徒:37 名	津山工業高校
2 月 21 日	津山ステンレスネット会員企業と津山工業高校保護者との意見交換会 ・グループディスカッション ・ミニ講義 ・意見交換	企業:9 社 9 名 保護者:10 名	津山工業高校



② 高校生への技能指導

実施日	内容	参加	会場
【溶接】 10月25日、11月8日、11月22日、12月15日 (計4回) 【旋盤】 10月25日、11月8日、11月22日、12月15日、1月10日、1月24日 (計6回)	ものづくりコンテストに出場する生徒へ技能指導を実施した。 溶接用保護用具及び実習用資材を寄贈した。	ステンレスネット 会員企業:7社	津山工業高校



○組織マネジメント力強化、生産性向上セミナー（QC研修会）

①職場のリーダーに求められる統率力向上セミナー

中高年齢層・管理者層を対象に、職場のチームワークを牽引できる能力の習得するために開催した。

②生産性向上セミナー QC基礎コース研修（第21回QC手法基礎コース研修会）

企業の生産現場におけるリーダー、中堅クラスの社員を対象に、QC活動に必要不可欠な要素や手法について、グループ演習を交えながら習得し、企業の持続的な成長につなげるための研修会を開催した。

・組織マネジメント力強化研修（ポリテクセンター岡山連携）

開催日・場所	内容	参加
9月22日 アルネ・津山 地域交流センター	講師 有吉 聖治 (人材開発マネジメント株) 内容 職場のリーダーに求められる統率力の向上を身につけるため、リーダーの役割・リーダーシップ等の講義を行った。	13社 17名

・QC 基礎コース研修

開催日・場所	内容	参加
10月26日 津山市役所 東庁舎1階 E101会議室	講師 荒砂 三喜男 (つやま産業支援センター 専門家) 内容 ヒューマンエラーを減らすスキルを身につけるため、対策や未然防止策などの講義を行った。	10社 21名



③ クリエーター等育成事業

○クリエイターズネットワーク構築 (C' s net)

津山地域に点在するクリエイター同士のネットワークを形成し、津山市内企業とクリエイターの連携により、クリエイティブの力で地域企業の活性化を図ることを目的として活動。

津山地域内への認知を図るため、津山まちなかカレッジと連携し「C' snet 連続講座 クリエーターが教えるプロの技術」として開催しPRを図った。

ミーティング 2回

	開催日	時間	参加人数	場所	内容
1	7月14日	16:00~17:30	11名	センター会議室	R5年事業内容の検討
2	9月4日	15:00~16:00	15名	オンライン	R5年事業中間報告並びに下半期の事業検討

マッチング 2回

	開催日	時間	参加人数	場所	内容
1	11月7日	15:00~17:00	29名	津山鶴山ホテル	市内金融機関・支援機関との交流会を開催
2	2月15日	16:00~18:30	63名	津山商工会議所	異業種連携プラットフォームにおいて市内企業との交流会を開催



「C' snet 連続講座 クリエーターが教えるプロの技術」

クリエイターの技術を受講生にレクチャーすることで地域内企業のレベルアップを図ると共に、プロの技術を披露することで地域内企業によるクリエイター活用促進の一助とするため実施した。定員に対する実参加率 102.5%と好評であった。

開催日	時間	場所	内容、講師	参加者
10月19日 	15:00～ 17:00	アルネ・津山4階	フォトセミナー “伝える”コトを写真にするために 講師 Photograph Works 春名 泰輔 氏	15名 定員 15名
11月22日 	15:00～ 17:00	アルネ・津山4階	顧客で変える！ 魅力・こだわりが伝わるSNSデザイン 講師 Nanano Design 川端 麻裕 氏	17名 定員 15名
12月19日 	15:00～ 16:30	アルネ・津山4階	経営課題をデザイン発想で解決へ Taste! “Project Design” 講師 (株)和田デザイン事務所 和田 優輝 氏	7名 定員 15名
1月24日 	14:00～ 16:00	アルネ・津山4階	あなたのInstagramをもっと魅力的に【前期】 講師 スリーエフェクトコンサルタント 廣戸 智仁 氏	21名 定員 15名
2月28日 	10:30～ 12:00	アルネ・津山4階	あなたのInstagramをもっと魅力的に【後期】 講師 (株)ビーテックス 垂井 美由紀 氏	16名 定員 15名
3月2日 	10:00～ 12:00	アルネ・津山4階	初めてでも大丈夫 活かせるホームページ 講師 ひととば津山 勝尾 康典 氏	6組 定員 5組

C' snet PRチラシリニューアル

津山クリエイティブ人材ネットワークPRのため会員事業者紹介チラシを作成



3-2. 将来を見据えた人材の育成 [18,600,118 円]

① まちなかカレッジ運営事業

街中の「学びの総合空間」としてアルネ・津山4階で、産業・女性・シニア・学生キッズ・一般の5カテゴリ別に講座を開催。域内企業、図書館、男女共同参画センターさん・さん、津山高専、美作大学、津山東高校、美作高校とも連携し総合的な研修を実施した。

○津山まちなかカレッジ開催実績

月	講座タイトル数	講座回数	参加人数	参加率（定員比）
4月	6	13	110	67.9%
5月	8	14	121	83.4%
6月	5	14	139	58.4%
7月	12	25	262	71.8%
8月	12	18	221	75.9%
9月	9	17	154	75.5%
10月	10	16	192	67.1%
11月	9	14	183	84.7%
12月	9	16	117	78.0%
1月	8	12	115	79.3%
2月	12	16	226	80.1%
3月	5	9	74	83.1%
合計	105	184	1,914	74.4%

○津山まちなかカレッジ研修の主なもの

開催日	講座名	講座内容	参加
4月13日	求職者優先/短期集中PC講座	求職者向けの短期集中PC講座	9名
4月22日	科学わくわくクラブ	小学生向けの科学教室	13名
5月19日	はじめてのLINE使い方セミナー	高齢者向けのLINE体験研修	10名
6月3日	FP資格取得セミナー	FP3級取得を目指す講座	15名

6月23日	若手・中堅ビジネスマナー	ビジネス基本マナー講座	11名
7月28日	CAD研修（建築）	津山工業高校と連携し、建築CADの初級入門セミナーを実施	5名
9月29日	チャットGPTに学ぶデジタル化セミナー	チャットGPT入門講座	20名
10月17日	Instagram活用セミナー	Instagram活用	24名
11月12日	住友ゴム連携	タイヤテストコース見学	40名
11月28日	プログラミングスクール体験セミナー	大人を対象としたプログラミングの基礎講座	5名
12月3日	電子工作教室	津山高専と連携したランタンづくり	11名
12月12日	Excelマクロ入門	実務で役立つExcel応用講座	5名
12月18日	電子工作教室	津山高専と連携したランタンづくり	15名
1月27日	キッズプログラミング講座	小学生向けのプログラミング講座	9名

② オープンファクトリー運営事業

津山圏域の企業・工場を一斉に公開することで、将来を担う地域子ども達や保護者の方に、地域のものづくりや企業の魅力を伝える機会を創出するための「つやまエリアオープンファクトリー2023」を開催した。総参加企業56社、総参加者数2,319人。

圏域の全小中高校生にチラシを配布のほか、プレイベントバスツアーとして津山高専、津山工業高校、津山商業高校、美作高校の生徒が企業見学に参加した。

日時	内容		参加
6月23日	プレイベント	津山工業高校 機械科	生徒72名 教職員7名
6月23日		津山工業高校 工業化学科	生徒74名 教職員5名
7月6日		津山工業高校 ロボット電気科	生徒66名 教職員8名
7月11日		美作高校 ITスペシャリストコース	生徒61名 教職員4名
7月12日		津山工業高等専門学校	学生65名 教職員4名
7月13日		津山商業高校 地域ビジネス科	生徒79名 教職員4名
7月13日		津山商業高校 情報ビジネス科	生徒78名 教職員4名
7月22日 7月23日	メイン	つやまエリアオープンファクトリー2023 (ものづくり体験、企業見学等)	1,286名
8月3日	アフター	市内中学生企業見学	37名 引率者4名



その他の活動(みらい産業課など)

◇つやま産業塾

津山市人づくり事業運営委員会(事務局:みらい産業課)が設置するつやま産業塾は、“産業の振興と発展は人づくりから”の認識のもとに、新しい時代に適応した技術革新の導入や経営戦略に対応できる人材、新しい時代を担うリーダーの育成を行い、「自ら考え、自ら行う人づくり」を基本理念として、事業を展開している。

1. 経営能力開発講座 「共創(つながり)で津山を熱くする」ー求む!津山の未来の挑戦者ー

①第27期 令和5年6月~令和5年12月(合計8回) 18:00~20:30

塾生数:20名

会場:アルネ・津山4階 津山市地域交流センター他

第1回 6月16日	講座概要:開講式、マインドセットや意識づけ 講師:合同会社 イキナセカイ 代表 安川 幸男氏
第2回 7月7日	講座概要:哲学から考える、生きる意味と自己理解 講師:哲学者 森内 勇貴氏
第3回 7月28日	講座概要:私にとっての仕事観~チームビルディングで紡ぐ 講師:株式会社イミカ 代表取締役 原田 博一氏
第4回 8月25日	講座概要:対話・マインドフルネス 講師:株式会社 Project Design Office 代表取締役 中村 一浩氏
第5回 9月15日	講座概要:中小企業のためのデザイン経営 講師:株式会社 SASI 代表取締役 近藤 清人氏
第6回 10月13日	講座概要:事業のツクリカタと社内起業家の精神 講師:GOB Incubation Partners 株式会社 取締役副社長 COO 高岡 泰仁氏
第7回 11月17日	講座概要:個人・自社の課題を見つめる ワークショップ 講師:合同会社 イキナセカイ 代表 安川 幸男氏
第8回 12月15日	講座概要:「第27期つやま産業塾」総括及び結果発表 講師:合同会社 イキナセカイ 代表 安川 幸男氏



講師紹介			
DAY.01	DAY.07	DAY.08	DAY.02
安川 幸男氏 合同会社 イキナセカイ 代表 神戸大学 客員教授 東京大学、山梨大学、マギア研究所を経て、株式会社「イキナセカイ」を設立。経営者、起業家、学生など、幅広い層から支持されている。また、社会貢献活動にも積極的に参加している。	森内 勇貴氏 哲学者 岡山大学文学部、中野大学文学部を経て、現在、岡山大学文学部で教鞭を執る。著書『生きる意味と自己理解』、『哲学から考える』などがある。	原田 博一氏 株式会社イミカ 代表取締役 1989年生まれ。2007年より津山商工会館で、第27期つやま産業塾の運営に携わっている。また、津山商工会館の運営にも積極的に参加している。	中村 一浩氏 株式会社 Project Design Office 代表取締役 中村一浩 / NAKAMURA Kazuhiko / ミス、デザイナーで、建築設計事務所「Project Design Office」を設立。建築設計、インテリアデザイン、グラフィックデザインなど、幅広い分野で活躍している。
近藤 清人氏 株式会社 SASI 代表取締役 1979年生まれ。2007年より津山商工会館で、第27期つやま産業塾の運営に携わっている。また、津山商工会館の運営にも積極的に参加している。	高岡 泰仁氏 GOB Incubation Partners 株式会社 取締役副社長 COO 高岡泰仁 / TAKAKA Taiji / 1979年生まれ。2007年より津山商工会館で、第27期つやま産業塾の運営に携わっている。また、津山商工会館の運営にも積極的に参加している。		

1-2. 卒塾生近況連絡会

令和6年3月15日（金）18:30-20:30

参加：19名

2. プロフェッショナルコース

第10期 令和5年9月1日（金）15:00~17:30

塾生：9名

会場：アルネ・津山3階 COTOYADO

テーマ：「デザイン×伝える力」

講師：パナソニックハウジングソリューションズ株式会社
原田 晋伍 氏



3. 市民公開講座

日時：令和6年2月4日（日）14:00~16:00

演題：プラチナ社会実現に向けて ～魅力ある津山を作ろう！～

会場：津山鶴山ホテル2階

講師：株式会社三菱総合研究所 理事長 小宮山 宏 氏

聴講者：80名



◇津山市人づくり事業運営委員会

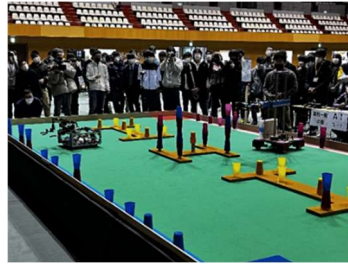
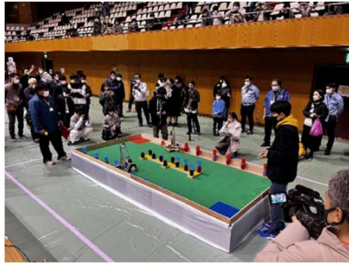
日時：令和5年5月30日（火）15:30~16:30

内容：令和4年度事業報告、決算報告、令和5年度事業計画
予算の承認、令和4年度人づくり事業助成金 等

◇第28回つやまロボットコンテスト

平成8年から開催を続けているつやまロボットコンテストについて、来年岡山市で開催する全国植樹祭にちなみ、テーマを「植樹」として開催した。

大会名	「岡山緑化計画！植樹ロボコン」
開催日	令和5年12月17日（日）9:30~12:30
会場	津山総合体育館
目的	社会全体の理工系離れが進む中、若者に課題作品づくりにチャレンジさせその楽しさを体験させることにより、ものづくり意識の高揚を図り地域産業の活性化につなげる。
内容	高校一般の部には、各チームにロボットの製作費として補助金を支給、小中学生の部には製作キットを配布する。 大会独自のルールに合わせて作戦を立て、アイデア溢れるロボットを製作し、アームを伸ばして植樹したり、同時にいくつもの苗木アイテムを運搬するなど、さまざまな動きのロボットが観客を魅了した。
参加者数	高校一般の部 24チーム（うち海外チーム2チーム） 小中学生の部 20チーム 来場者数 約350人（大会参加者を含む）



4. 地域産業の強化・BCP構築

[8, 890, 649 円]

4-1. 地域産業の強化

[6, 561, 341 円]

① 個別企業支援の体制整備事業

■ 専門家による個別支援事業

○ 専門家支援プログラム

各社の抱える課題や目標に応じて、つやま産業支援センターの登録アドバイザーを派遣。

生産性向上支援 11 件	事業戦略、IT 導入等支援 10 件
--------------	--------------------

② 個別企業・製品等の全国発信事業

○ TSUYAMA-BIZ YouTubeチャンネル

津山地域の企業の魅力などを発信するYouTubeチャンネル「TSUYAMA-BIZ」を運営し、動画を公開した。また、津山市ゆかりの芸能関係者、著名人「つやま特命大使」を活用し、津山産業のPRを行った。

新規動画公開（全 45 本）	6 本
チャンネル登録者数	1,031 人
総動画再生回数	47,449 回 （平均 約 1,050 回再生）

つやま特命大使の活用

ウエストランド	地域製品の紹介動画への出演
---------	---------------

4-2. サプライチェーン・BCP構築

[2, 329, 308 円]

① サプライチェーン構築支援

○ 地域内サプライチェーン構築支援 3 件

1. 津山地域における中小企業の潜在力発掘及び全国販路拡大支援調査業務
有望事業の掘り起こしと販路拡大へのディレクションを実施した。

2. 地域農産物需給マッチング及び計画生産支援システム開発

地域生産者と需要者とをマッチングシステムにより結び付ける仕組み。生産者、需要者のデータ化、マッチングシステムプロトタイプ開発、トライアル運用までを実施した。

○ソーシャルビジネスシンポジウム

持続可能な社会の構築につながるものとして、地域や社会が抱える課題をビジネス的手法で解決する「ソーシャルビジネス」についてパネルディスカッション及び交流イベントを実施した。

日時	場所	内容	参加者
10月7日 (土) 13:00~16:00	INN-SECT	1 基調講演 松野 弘氏 (オーフス大学 客員教授) 2 テーマ講演 半澤 節氏 (株)ボーダレス・ジャパン ボーダレスアカデミー事業代表) 3 パネルディスカッション パネリスト 梅谷 真慈氏 (Tsuag 合同会社代表) 森年 雅子氏 (NPO 法人 manabo-de 理事長) 福田 大新氏 (有)グリーンリビング取締役社長) モデレーター 丸尾 宜史氏 (レプタイル(株)代表取締役)	21 名
10月21日 (土) 13:00~17:00	INN-SECT	ソーシャルビジネス・アイデアソン 1 津山市の地域課題プレゼン 2 ソーシャルビジネス・アイデアソン 3 各チームからのプレゼン	15 名



② BCP構築・事業承継支援

○BCP（事業継続計画）策定支援事業

市内事業者を対象に、令和5年5月にアンケートを実施し、「BCP 策定に取り組みたい」と回答があった6社(者)に対して、専門家派遣プログラム及びBCP 策定の専門家である産業アドバイザー2名を紹介したが、実際に専門家派遣プログラムを活用する事業者はなかった。

4-3. その他地域産業の強化

■ 金属ロボット産業形成事業

○津山ステンレス・メタルクラスター（44 社）

津山地域の金属加工企業、機械製造企業で組織する同クラスターにおいて、技術力向上及び新たな市場・販路の開拓、企業連携の強化、次世代産業への参入に向けた取り組み等を展開した。

1. 地域企業間の情報交換・交流及び勉強会

新型コロナウイルス感染症が感染症法上での扱いが5類になったことにより、総会及び例年開催している先進技術等を学ぶ「メタル交流会」については、コロナ禍以前と同様に対面形式で開催した。

No.	内 容	参加
①	6月8日 総会（終了後、情報交換会を開催） 【会 場】 津山鶴山ホテル 鶴の間	22 社 26 名
②	10月3日 メタル交流会 【講 演】「今日から始める情報セキュリティ はじめの一步」 【講 師】大久保 茂人 氏 （一般社団法人情報処理安全確保支援士会 会長、 プラスエス 代表、 独立行政法人情報処理推進機構（IPA） セキュリティプレゼンター つやま産業支援センター 産業アドバイザー） 【情報提供】「経済安全保障対策の重要性と技術流出のリスク」 【講 師】大内 栄治 氏 （岡山県警察本部 警備部外事課 課長補佐） 【会 場】津山市役所東庁舎 3階 E302 会議室 【そ の 他】終了後、講師及び会員企業による情報交換会を開催	12 社 18 名 （うち会員 企業 9 社）



2. プロモーション

(1) プロモーション動画の制作

古くからステンレス産業が発展し、金属加工技術が集積する津山地域において、ステンレスを中心とした各種金属加工がリーディング産業であるとともに、当クラスターを内外に広くPRするため、プロモーション動画を制作した。

また、若年層（主に地域産業を学ぶ小学5年生）には、地域産業を学ぶことで、魅力ある職場や仕事があることを知り、より地域への愛着を育み、将来の就業につなげるための動画教材として、会員には地域や当クラスターを対外的に説明する際などの映像媒体として活用していただく。

加えて、YouTube やテレビ津山など様々なメディアを通じて、地域住民に向けた積極的なPRにも活用する。

仕様	送付先
本編 10 分程度 DVD ディスク 230 枚、Blu-ray ディスク 10 枚、配信データ	会員企業、関係機関、津山市内の小学校・高校・大学・図書館、会員企業が所在する自治体の教育委員会、小学校、図書館

(2) 県内展示会への出展

会員企業の高い技術力や各社の主力製品等を全国に発信するため、岡山県産業振興財団主催の「おかやまテクノロジー展 OTEX2023」に会員企業（6 社）とともに、各社のブースが一体的になる形で共同出展し、津山地域の金属加工企業、機械製造企業をPRした。

また、10月24日～12月27日までオンライン展示会も開催された。

開催日	名称	会場	成果
11月7・8日	おかやまテクノロジー展 OTEX2023	コンベックス岡山	名刺交換：26枚 パンフレット配布：180部



(3) 公式 Web サイトの更新

会員企業の入退会に伴う紹介ページの更新や各種情報のアップデート、ページのレイアウトや構成、不具合の修正等を含めた更新作業を実施した。

3. 人材育成及び組織力の強化

企業における人材確保が課題となる中、工業系以外の高校、専門学校の卒業生を採用する傾向が高くなってきている状況を踏まえ、新入社員を対象に現場で必要となる専門知識を学習し、業務におけるスキルを向上させることを目的とした研修会を開催した。

開催日	内容	参加	会場
5月23日	津山ステンレス・メタルクラスター会員企業向け 人材育成研修「新入社員向け 機械製図の基礎講座」 【講師】岡山県立津山工業高等学校 高林 康德 校長ほか4名	8社 22名	津山市役所 東庁舎 E302 会議室



4. その他

(1) 会員企業による訪問・見学の受け入れ

津山市学校教育研究センター社会科部会の夏季研修会（フィールドワーク）として、会員企業を訪問し、ものづくりの現場を見学した。

開催日	内容	参加
8月2日	オーエヌ工業株式会社（事業説明、工場見学）	11校 35名



○津山ステンレスネット（11 社）

1. 定例会

高度なステンレス加工技術を有する共同提案・受注グループ「津山ステンレスネット」において、定例会を開催した。業界情報の共有や会の活動方針等について協議を行った。また、津山工業高校との連携事業の内容について論議や進捗を共有した。

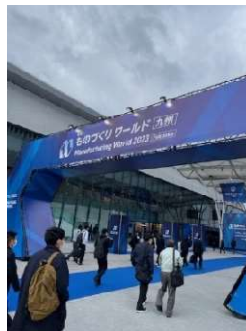
第 1 回 4/11（総会）	第 2 回 5/10	第 3 回 7/4	第 4 回 8/8
第 5 回 9/6	第 6 回 10/12	第 7 回 11/15	第 8 回 12/13
第 9 回 1/10	第 10 回 2/7	第 11 回 3/5	



2. 視察

IT、DX 製品、部品、設備、装置、計測製品などを扱う企業が出展し、製造業の設計、開発、製造、生産技術、購買、情報システム部門の方々と活発に商談が行われる「九州モノづくりワールド」に参加し、先進的な機械や取組などを見るとともに様々な企業と名刺交換し繋がりを広げた。

開催日	内容	参加	会場
12/1	「九州モノづくりワールド」への参加	7 社 /8 名	マリンメッセ福岡 (福岡市博多区沖浜町)



3. 視察・他団体との交流

視察、他団体との交流を行うことで市場動向やニーズの潮流を把握するとともに全国各地に繋がりを広げ、販路の拡大を図った。

No.	内容
①	「亦楽会」との交流 開催日 令和 5 年 10 月 20 日 場 所 岡山県津山市 山形県長井市の長井機械工業協同組合を母体に発足した、次世代（25～45 歳）グループ「亦楽会」が津山に來訪し、ステンレスネット企業の見学を行った後交流会を実施した。

②	「北九州ものづくり光継会」との交流 開催日 令和5年11月30日 場 所 福岡県北九州市 業績向上や人材育成を目指す中小企業団体の「北九州モノづくり光継会」に協力いただき、DXに積極的に取り組まれている会員企業の視察及び交流会を行った。 ①熱産ヒート株式会社 溶接時の予熱や焼鈍のほか、電気や高周波を活用した熱生産など熱処理技術を専門とする熱産ヒート株式会社の視察を行った。 ②株式会社戸畑ターレット工作所 非鉄鍛造、アルミダイカスト、精密切削加工などを行う戸畑ターレット工作所の視察を行った。 ③株式会社陽和 素材成形から精密切削、溶着加工を自社で一貫して行うフッ素樹脂に特化した加工メーカーである株式会社陽和の視察を行った



4-4. 産学官連携の推進

■ 津山高専技術交流プラザ活動支援

○津山高専技術交流プラザ（121 社／R5 年度新規入会 6 社 退会 5 社）

1. 総会の開催

新型コロナウイルス感染症が感染症法上の 5 類への移行が予定される中、開催形式を判断するにあたり、移行後における企業や関係機関の対応が未確定な部分も多かったことから、例年の対面方式での開催を行わず、会員企業へメール及び郵送で資料を送付し、議案の承認及びアンケートを Google フォーム等で報告する書面形式により開催した。

開催日	内容	回答	会場
5 月 17 日 ～ 5 月 31 日	総会 令和 4 年度事業報告・決算報告、監査報告 令和 5 年度事業計画（案）・予算案（案） 役員改選（案）	64 社	書面開催

2. 産学交流の活性化

産学での情報交換や人脈形成を図ることを目的に、津山商工会議所と連携して産学交流会を開催しているが、今年度の第 1 回は津山高専創立 60 周年に記念して、長年にわたり紙飛行機の第一線で活躍している卒業生、第 2 回は「カーボンニュートラル」を推進して大きな成果を上げている企業の役員をそれぞれ講師に招いた。

日時	内容	参加	会場
10 月 23 日	第 1 回産学交流会 1. 講演：「たかが紙飛行機、されど紙飛行機」 講師：小松 秀二 氏	56 名	ザ・シロヤマテラス

	(特定非営利活動法人紙飛行機サイエンス 理事長 津山工業高等専門学校 機械工学科第6期（昭和47年度）卒業 2. 津山工業高等専門学校 新任教員紹介 宇都宮 紀雄 特命准教授 3. 新入会員企業紹介 アズビル株式会社、株式会社ゴフェルテック 4. 情報交換会		津山別邸
令和6年 2月29日	第2回産学交流会 1. 講演：「旭鉄工のDXと儲かるカーボンニュートラル」 講師：都築 敏 氏 (旭鉄工株式会社 執行役員 i Smart Technologies 株式会社 Executive Manager) 2. 情報提供：「カーボンニュートラルに向けた 中小企業向け支援策及び事例紹介」 講師：五十嵐 登希 氏 (独立行政法人 中小企業基盤整備機構 中国本部 企業支援部 企業支援課) 3. 新入会員企業紹介 オーティス株式会社 4. 情報交換会	48名	津山鶴山 ホテル



3. 企業PR会

昨年度に引き続き、2日間に分けて開催した。事前に学生がPDFデータを閲覧できるガイドブックを製作し、当日は冊子を配布した。

また、津山高専、つやま産業支援センターの両コーディネーターをコンシェルジュとして会場に配置し、学生からの相談対応や誘導を実施した。

日時	内容	参加実績	会場
12月5・6日	津山工業高等専門学校の学生、教職員が地域企業の技術、製品、事業内容を知ることを目的に開催	企業59社 参加者297名 (学生のみ)	津山工業高等専門学校 第2体育館



4. 津山高専による会員企業訪問

会員企業と津山高専の教員が相互の理解と交流を深めることを目的に、今年度は岡山県南部を中心に3社を訪問した。

日時	会場	参加
9月7日	株式会社岡山村田製作所 日本ゴア合同会社 備前工場	津山高専教職員4名、 センター 職員・コーディネーター4名
9月14日	萩原工業株式会社 (賀陽工場、本社工場)	津山高専教職員8名、 センター 職員・コーディネーター6名



5. 学生の育成支援事業の実施

ボランティアレクチャーの開催

日時	内容	参加	会場
7月24日	ボランティアレクチャー（第1回） 講師 株式会社RELATION 代表取締役 鷹取 貞次 氏 第2システム部 古矢 拓真 氏 岡山営業所 美甘 幸路 氏 第2システム部 青草 行宜 氏 営業部 部長 村竹 義行 氏	学生 34名	津山工業高等 専門学校
10月16日	ボランティアレクチャー（第2回） 講師 株式会社トーカロイMTG 総務本部 濱野 浩二 氏 合金本部 品質管理開発課 高山 知士 氏	学生 30名	津山工業高等 専門学校
令和6年 1月22日	ボランティアレクチャー（第3回） 「メタバース」特別講義 (津山市IoTラボ委員会との共同事業) 講師 東芝デジタルソリューションズ株式会社 エンジニアリングセンター CXMソリューション部 技術課 マネージャー 兼 O&M・IoTソリューション&サービス部 技術課 エキスパート 新谷 文隆 氏 ICTソリューション事業部 ifLink 推進室 スペシャリスト 中村 圭策 氏	学生 23名 企業 2名	津山工業高等 専門学校 ※講師、一部の参加者は オンライン



6. 研究内容発表会

開催日	内容	参加	会場
12月14日	1. 研究内容発表 総合理工学科 ①電気電子システム系 嶋田 賢男 准教授 ②情報システム系 浅野 喜敬 助教 ③先進科学系 守友 博紀 講師 ④機械システム系 半田 祥樹 助教 2. 実習工場、総合情報センター紹介	6 社 9 名	津山工業 高等専門 学校



7. 出前講座の開催

津山高専とプラザ会員企業との交流を一層推進するため、11 講座を開設し、津山高専の教官が企業で専門基礎講義を実施して、延べ 3 回、29 名の参加があった。

8. 弥生祭への企業出展

例年、津山高専弥生祭において会員企業の製品・パネル等を展示・PRしていたが、今回の弥生祭はコロナ禍以前と同様であったが、久々の開催だったこともあり、調整が着かず中止とした。

9. 学生の会員企業訪問

つやまエリアオープンファクトリーのプレイベントとして、会員企業バスツアーを実施した。



その他の活動

◇各機関と連携した産業支援

○つやま産業支援センター企画運営会議の開催

参画団体	岡山県、美作県民局、岡山県産業振興財団、岡山県中小企業団体中央会、津山商工会議所、作州津山商工会
開催日	4月19日、7月12日、10月4日、1月24日

○金融機関との連携事業

地域企業の成長サポートのため、つやま産業支援センターの事業紹介や連携しての企業同行訪問を行った。

企業同行訪問	計4件
--------	-----

○岡山県人材育成コンソーシアム

県内の工業系高等学校教員の研修を目的として「岡山県人材育成コンソーシアム」として企業の交流研修（企業見学）を実施

企業同行訪問（5月17日）	3件
参加者数	17名

◇視察対応等（県外団体）

島根県太田市企業	4月28日
福島県いわき市（産業振興部）	7月25日
鳥取大学	9月11日
東広島市	9月14日
大阪府河内長野市議会	10月31日
大分県中津市議会	11月2日
愛媛県四国中央市（総務部総務調整課）	11月10日

■ 企業ニーズの収集、訪問及び相談

企業が様々な分野で相談できる体制を目指し、センターに各分野の専門家を登録し、地域の支援機関と連携をしながら企業訪問等を行った。センターは相談を待つのではなく、積極的に企業に出向き課題を聞き出すことで支援をするスタイルを基本としている。

○事業所アンケートの実施（5、6月：企業延べ1,380社） 回答数：410社

○つやま産業支援センターにおける企業訪問 延べ件数：840件

○つやま産業支援センターにおける相談対応（来訪等） 延べ件数：124件

○企業ニーズに基づくサポート（コーディネーター）

・新商品開発支援（企画、開発、技術サポート等） 支援件数：6社8件

・人材不足に対する紹介支援 支援件数：57社80件

（採用37社46人）

- ・企業間ビジネスマッチング
- ・デジタル化支援

支援件数： 8 社 8 件

支援件数：11 社 11 件

■ 人材確保等の支援

岡山県、ハローワーク津山、津山広域事務組合、岡山県プロフェッショナル人材戦略拠点等と連携し、人材採用をサポートした。

○雇用に関する情報共有会議の開催

参加機関	開催日
ハローワーク津山、津山広域事務組合、 津山市仕事・移住支援室、津山市地域雇用創造協議会	4/19、6/12、8/22、10/11、 12/13、2/8

◇美作大学

美作大学社会福祉学科 4 年生に対し、つやま産業支援センターの活動や地場企業の紹介を通じ地域産業の現状について講義を行った。（7 月 6 日）

◇津山中学校〔課題探究活動〕のサポート

津山中学校の 2 年生生徒 80 名の課題探究活動について、津山市の産業と企業をテーマに講演した。（9 月 20 日）

◇B 型事業所らくがき、(株)ヒロセ、津山商業高校による廃棄麺利活用新商品開発規格外うどん麺を使用した菓子製造を B 型事業所らくがきに依頼して「うどんワッフル」を開発し、安定した規格外うどん麺提供事業者として(株)ヒロセを B 型事業所らくがきに紹介。その後津山商業高校とのコラボにより「つしょっふる」の名称で販売を進めた。同校は「規格外の麺がスイーツに!？」のテーマで岡山県高等学校生徒商業研究発表大会に出場し、奨励賞を受賞した。

その他の活動(みらい産業課など)

◇ふるさと納税

令和 5 年度ふるさと納税寄附額実績（令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月分）

令和 5 年度よりみらい産業課がふるさと納税を所管している。

令和 5 年度	令和 4 年度	昨年対比 (%)
856, 274, 800 円	359, 796, 000 円	221. 9%

◇中小企業融資事業

- ・岡山県信用保証協会に対する保証料助成金（1～12 月分）2, 371 千円
 - ・取扱金融機関に対する利子助成金（1～12 月分）0 円
 - ・セーフティーネット保証関連認定件数 97 件（令和 5 年 4 月～12 月）
 - ・代位弁済
- (a) 令和 5 年度 5 件 弁済元金合計： 3, 615 千円（見込）

◇小規模事業者経営改善資金利子補給事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける事業者の資金繰りを支援するため、日本政策金融公庫の小規模事業者経営改善資金を利用された事業者に対し、借入れた融資に係る約定利息の一部について補助を行った。

○生産性向上特別措置法に係る先端設備等導入計画の認定

令和5年5月16日付で国の同意を得た導入促進基本計画に基づき、中小企業等が取得した一定の設備について、固定資産税を取得から3年間1/2（条件によっては5年間1/3）に軽減することが可能。

令和5年度先端設備等導入計画の新規認定件数	21件
-----------------------	-----

○企業版ふるさと納税

本社を市外に置く企業を中心につやま産業支援センターの取組みを説明し、企業版ふるさと納税の依頼を行った。

企業版ふるさと納税寄付額（産業振興分野）

企業数	金額
7社	590万円

◇地域雇用活性化推進事業

1. 地域雇用活性化推進事業の申請（令和5年10月1日事業開始）

厚生労働省所管の地域雇用活性化推進事業について、地域の特性を生かした「魅力ある雇用」や「それを担う人材」の維持・確保を図るための事業を企画・申請し採択された。（事業費：10/10委託費）

本市（みらい産業課）と経済団体で構成する津山市地域雇用創造協議会を設置しており、令和7年度末まで事業に取り組む予定。

<実施した主な事業>

事業所の 魅力向上 ・事業拡大の取組	・ICT活用ビジネス研修 ・デジタルマーケティング研修 ・高付加価値商品の開発や販路開拓、プロモーションのトータル支援および好事例・ノウハウの地域内企業への展開 ・ICT導入・活用支援および好事例・ノウハウの地域内企業への展開
人材育成 の取組	・パソコンスキル基礎研修 ・パソコンスキル応用研修
就職促進 の取組	・情報発信事業 ・求職者と地域内企業とのマッチング